

明日から衣替えです

あっという間に5月も終わろうとしています。明日からは着慣れた冬服ともしばらくのお別れ、いよいよ衣替えです。ここで衣替えについてちょっと調べてみました。衣替えの習慣は平安時代の宮中行事から始まったとされています。中国の風習に倣って旧暦の4月1日および10月1日に夏服と冬服を着替えると定め、これを「更衣(こうい)」と呼びました。江戸時代になると着物の種類が増え、徳川幕府は家臣に対して公式に年4回の衣替えでの出仕(しゅっし)を制度化したそうです。明治以降は洋服が役人・軍人・警察官の制服に定められ、夏服と冬服の衣替えの時期も制定しました。明治6年(1873年)1月1日より新暦(太陽暦)が採用され、太陽暦6月1日~9月30日が夏服、10月1日から翌年5月31日が冬服と定められました。やがて、これが学生服に、次第に一般の人にも定着し、官公庁・企業・学校が毎年6月1日と10月1日に衣替えを行うようになったそうです。



最近では環境省が提唱する「クール・ビズ」や「ウォーム・ビズ」などもあり、学校以外で「衣替え」という言葉を聴く機会は減りましたが、とにかく東御清翔高校では明日、6月1日(水)から衣替えです。皆さん準備をよろしくお願いします。

- ・上着・ネクタイは着用しなくてもよい。
- ・学校指定(胸にTSのイニシャルが刺繍してあります)の白・サックス・ピンクのYシャツのみ裾を出してもOK!
- ・白いYシャツは市販のものでもかまわないが、カラーシャツは学校指定のもの以外は不可!

※昨年からは学校指定のニットシャツ(半袖)も取り扱いを始めました。伸縮性があり速乾素材を使用しているので着心地バツグン。価格は3,942円です。詳しくは「衣料センターたなか」(☎0268-62-0127)まで。

前期I 考査も近づいてきました!

明日から6月、ということは前期I考査も近づいてきたということです。こちら準備万端整えてテストに臨めるようにしてください。1年生は高校に入学して初めてのテスト、2年生は進路の基礎固め、そして3・4年生にとっては、いよいよ「進路実現」=「自己実現」に向けての第一歩となります。全員がこの第一歩をしっかり踏み出せるようにしてください。

